

別紙様式 3

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 土岐紅陵高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年9月12日(金) 13:30～15:30
- 3 開催場所 土岐紅陵高等学校 総合学科棟 会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	土本 泰	至学館大学職員
委 員	伊藤 公一	美濃文山窯
	加藤 直美	土岐市立西部こども園 園長
	加藤 宏峰	土岐市立西陵中学校 校長
	木股 秀樹	土岐市市民活動課長
	長瀬 久美子	土岐市立下石小学校 校長
	成瀬 美智子	P T A副会長
学 校 側	木澤 朗	校長
	清水 香織	教頭
	塩崎 勉	事務長
	金子 浩隆	教務部長
	坂崎 陽祐	生徒支援部長
	大宮 学	進路支援部長
	白川 功貴	活性化推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 上半期の学校運営等について

- ・学校紹介ビデオ視聴
- ・上半期学校行事紹介
- ・職員構成
- ・生徒の活躍(部活動、資格取得等)
- ・分掌説明(生徒支援部、進路支援部、活性化推進部)

(2) 下半期の学校運営について

- ・9月以降の学校行事
- ・今後の学校運営に関わる構想と展望

(3) 授業参観の感想及び意見

意見1:課題解決学習では、テーマごとにグループがあり、生徒が意見を活発に交わし合っていたのが印象的だった。どのような成果になるか発表会が楽しみである。

別紙様式 3

意見 2 : 芸術の授業は少人数制で、きめ細やかな指導がなされていた。

意見 3 : 課題解決学習では、生徒が目的を持って「好き」という気持ちで取り組むシステムができている。そうした活動で、自然に力を付けている姿が素晴らしい。

意見 4 : 修学旅行事前学習で、沖縄戦の話を真剣に聞ける姿に感銘を受けた。意識の高さが素晴らしい。

意見 5 : 自分の頭で考えて学習を進めている姿が見られた。質問も深く感心した。興味関心を入口として学習を進めているが、今後はもう一步深く進めていけるとよい。

意見 6 : 沖縄の平和学習については、今回のような事前学習も大切だが、実際に行ってみて学ぶことも大切だ。修学旅行中も、担任の先生から積極的に働きかけてほしい。

意見 7 : どの教室も掲示物が整っていて、学習環境が整備されている。反して、古い校舎の明かりの薄暗さや、床・壁の汚れ等が気になった。改善できるとよい。また、授業参観で、木工工芸室や陶芸教室等、その教室でしか活動できないにも関わらず、エアコンがない教室が複数あるのを目にした。夏もその教室で授業を実施していたと聞き、安全面で心配になった。

(4) 学校運営について

意見 1 : 町に学校があり、その地域のまつりに高校生が何らかの形で参加できる環境にあるということは、非常に恵まれている。地域の人やものに関わることだけに意味があるのではなく、頑張っている高校生の姿を見てもらうことで、高校の魅力を地域の人々に理解してもらう PR の機会となる。

意見 2 : 「窯元まつり」への取り組みが始まっているが、プレスリリースを打ったり、メディアに取材をしてもらったりして、本校から積極的に情報発信をしていけるとよい。

意見 3 : 夏休み明けはどの学校もいろいろな問題が起こる時期だが、本校の生徒の顔は安心感に満ちていて、先生方に見守ってもらっているという気持ちを持っていることが感じられた。今後もアンテナを高くして対応をしてもらいたい。

意見 4 : 総合学科 3 クラスを維持できないと、様々な先生による多様な授業があるというよさが発揮できない。魅力発信に努めてほしい。

意見 5 : どの生徒も積極的に挨拶をしてくれるのが好印象である。(複数)

意見 6 : 高大連携の説明があった。小中連携の機会はよくあるが、小学校と高校との連携は聞いたことがない。何かできるとよい。

意見 7 : 総合学科については、実際に見学して知ったことも多い。他校種の先生方も見学する機会を持てるとよい。

6 会議のまとめ

第 2 回学校運営協議会は、7 人の委員全員で開催した。授業を見学した後に、会長を議長として議事を進行した。上半期の学校運営等について、過半数の委員より承認が得られた。多くの視点から意見を得たことを踏まえ、今後の学校運営に生かしたい。

1 月の第 3 回学校運営協議会では、学校評価アンケートの結果や教育指導の重点及び学校経営計画の年度末評価、来年度の学校運営の改善方策について協議する予定である。